

## 消防庁長官から表彰旗

### 町消防団が消防庁長官旗を受章



受章報告に来庁した幸団長と早田副団長(3月11日)

東京都のニッショーホールで3月6日、消防庁が主催した平成24年度消防功労者消防庁長官表彰が行われ、町消防団は消防庁長官表彰旗を受章しました。防災思想の普及、消防施設の整備、その他災害の防御対策などの消防団活動を活発に行い、他の模範と認められる消防機関に贈られる表彰旗は、全国で51

機関。幸隆一団長、早田哲也副団長が、町消防団を代表して出席し、消防庁長官から表彰状と表彰旗を受け取りました。幸団長は今回の受章について「われわれ町消防団の歴史と業績を見てもらえた結果が受章に繋がった。この受章を誇りに思う」と話し、表情を引き締めていました。

## 不法投棄は、許さない

### 飯田林道で不法投棄ごみ撤去作業

2月22日、飯田林道の不法投棄ごみ撤去作業が、(社)熊本県産業廃棄物協会宇城支部(早速芳和支部長)の主催で行われました。作業には、同会員のほか、飯田・下砥川地区、御船保健所、町職員など約50人が参加。山頂に通じる約2kmの林道を上下2班に分かれ、撤去作業を行いました。

参加者たちは、道路下の斜面に不法投棄されたタイヤや冷蔵庫、家具などのごみを、クレーン車を使い約5トン回収。環境悪化を招く不法投棄の実態に、驚きと憤りを隠せない様子でした。町では今後、地域住民・関係機関と連携し、パトロールなどを強化し、不法投棄の未然防止に努めていきます。



不法投棄されたごみを撤去する参加者

## 2人の100歳を表彰

### 青木ツイ子さん、林ハル子さん

3月18日に青木ツイ子さん(福原)、同月20日に林ハル子さん(木崎)がめでたく100歳の誕生日を迎えられ、青木さんは誕生日当日に、林さんは翌21日に町から表彰状と敬老祝い金が贈られました。

青木さんは、家族や病院関係者から祝福される中、町長から表彰状を受け取りました。肺炎を患って入院中でしたが、表彰時は体調がよく、



表彰を受ける林さん

町長に「ありがとうございます」と感謝を伝えていました。林さんは、自身が通っている「小規模多機能施設いいの」で表彰状を受け取りました。

同施設に通う友人や施設関係者に祝福されると「ありがたいことです。みなさんがやさしいところだから元気でいられます」と笑顔を見せてくださいました。お二人とも、おめでとうございました。



表彰を受ける青木さん